

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人 文 学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 ドイツ語圏文化学

試験科目 独文解釈 科目

問題 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送信について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

注： Georg Simmel* (1858-1918) ドイツの哲学者、社会学者

出典：Tina Dingel, „Der männliche Körper als Schaufensterpuppe? Herrenmode und die Konstruktion eines ‚adäquaten‘ Körpers“, in: Michael Cowan, Kai Marcel Sicks (Hg.), *Leibhaftige Moderne. Körper in Kunst und Massenmedien 1918 bis 1933*, Bielefeld: transcript, 2005, S. 169-173. [一部変更]

- 問 1 下線①の代名詞が指している語を、本文中のドイツ語 1 語で答えなさい。
問 2 衣服が下線②のように形容されるのはなぜですか。本文に即して日本語で説明しなさい。
問 3 空欄③に入るドイツ語の単語 1 語を書きなさい。
問 4 下線④を日本語に訳しなさい。
問 5 下線⑤を日本語に訳しなさい。
問 6 空欄⑥に、verstehen を適当な形にして入れなさい。
問 7 下線⑦を日本語に訳しなさい
問 8 下線⑧のように言えるのはなぜですか。本文に即して日本語で理由を説明しなさい。

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人 文 学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 ドイツ語圏文化学

試験科目 芸術・大衆文化 科目

問題

ドイツ語圏における芸術・大衆文化に関する以下の項目の中から一つを選びなさい。
そのうえで、①～③の全ての条件を満たすようにして、なるべく具体的に日本語で記述しなさい。(400字程度)

項目

- A. Neue Frauen
- B. Nachkriegszeit
- C. Musikdrama
- D. Romantik
- E. Wien

選んだ項目に関連して

- ① 芸術家など、代表的人物を1名以上挙げること
- ② ①で挙げた人物の代表的作品を1つ以上挙げること
- ③ 歴史的、社会的、もしくは文化的文脈に関連づけること

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人 文 学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 ドイツ語圏文化学

試験科目 独作文 科目

問題Ⅰ 以下の文は、朝日新聞掲載の記事から抜粋したものです。下線部を
ドイツ語に訳しなさい。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送信について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

出典:2025 年 7 月 25 日付朝日新聞 12 面「ネットと夏休み 安全な環境大人が作る」 [一部変更]

問題Ⅱ 修士課程入学後の研究テーマについてドイツ語で簡単に (150 語程度)
説明しなさい。

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人 文 学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 フランス語フランス文学

試験科目

科目

- I. 次の1)～3)のうち一つを選んで、日本語で論述しなさい。
- 1) 宮廷風恋愛と抒情詩の関係について知るところを述べなさい。
 - 2) 文学と記憶の関係について具体的な作家もしくは作品を掲げて論じなさい。
 - 3) 話し言葉のフランス語と書き言葉のフランス語の違いについて知るところを述べなさい。

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 フランス語 フランス文学

試験科目 科目

II. 次の文章 A と B のいずれか一方を選んで、日本語に訳しなさい。

A.

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送信について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

(Michel Zink, *Bienvenue au Moyen Âge*, 2015)

¹ « chapelain » : 礼拝堂付き司祭.

² « Jean Froissart » ジャン・フロワサール (1337?-1410). 『年代記 (Chroniques)』と『メリアドール (Méliador)』の著者.

³ « manuscrit » : 写本.

⁴ « enluminer » : 写本などを (彩色文字・模様・挿絵で) 飾る, 彩色装飾する.

⁵ « chartre » : (中世の) 証書, 文書; 勅許状.

⁶ « produire » : …を提出する.

⁷ « Dies irae » : 怒りの日 (最後の審判を歌った中世ラテン語の賛美歌の冒頭の句). 直前のイタリックはラテン語、続く引用文がその訳.

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 フランス語 フランス文

試験科目

科目

B.

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送信について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

(Dominique Maingueneau, *L'Énonciation en linguistique française*, 1994, 一部改変)

- 1 allocutaire : 応答者
- 2 à l'endroit de : …に対して
- 3 illocutoire : 発話内的な
- 4 ipso facto : 結果的に, 事実上
- 5 *stricto sensu* : (言葉の)厳密な意味において

(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 日本文学

試験科目 日本文学評釈(1/2枚)

次の問題「一」「二」を解答しなさい。

*留学生は問題「二」のみを解答しなさい(問題「二」も解答してかまわない。

評価の対象とする)。

*問題「一」「二」は、別々の解答用紙に解答すること。

「一」 次の文章を読んで、後の問に答えよ。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送信について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

○武隈の松 宮城県岩沼市の国府跡にあつたとされる松。「武隈の松はふた木を都人いかがととはばみきと答へむ」(後拾遺集・雑四・橘季通)。

問一 全文を、適宜語句を補いつつ、わかりやすく現代語訳しなさい。

問二 この文章の出典は、『源氏物語』のどの巻か。巻名を答えなさい。また、この巻およびこの場面について、知るところを記しなさい。

大学院入学試験問題

(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 日本文学

試験科目 日本文学評釈(2/2枚)

〔二〕次の文章は『絵本故事談』の一部である。これを読んで、後の問に答えなさい。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送信について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

問一 全文を正確に翻字しなさい。漢字は新字体に改め、濁点・引用符などを適宜補い、原本と同じ箇所で行すること。
(振り仮名は省略してよい。)

問二 内容を要約しなさい。

博士前期課程

大学院入学試験問題

2026年度第1期

(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 日本文学

試験科目 日本文学史(1/2枚)

次の問題「一」「二」を解答しなさい。

*問題「一」「二」は、別々の解答用紙に解答すること。

「一」 日本文学史における「虚構」と「史実」の関係について、具体的な作品や作家に即して論じなさい。

博士前期課程

大学院入学試験問題

2026 年度第1期

(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 日本文学

試験科目 日本文学史(2/2枚)

「二」 次の事項①～⑧から、三項目を選び、説明しなさい。

- | | | | |
|--------|---------|-----------|--------|
| ① 日本挽歌 | ② 死者の書 | ③ 物語二百番歌合 | ④ 在原行平 |
| ⑤ 天明狂歌 | ⑥ 和字正濫鈔 | ⑦ 源平闘諍録 | ⑧ 百人秀歌 |

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人 文 学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 中国語中国文学

試験科目 表紙 科目

【注意事項】

問題用紙：表紙を含め 7 枚

答案用紙：基礎知識科目用 3 枚、専門知識科目用 3 枚

※白紙の答案用紙にも受験番号を記入すること。

大問 1（基礎知識科目）と大問 2（専門知識科目）にそれぞれ解答しなさい。

大問 1（基礎知識科目） a～j の 10 項目から 3 項目を選んで答えなさい。

- ・ 答案用紙は項目ごとに 1 枚ずつ使用し、各項目 5 行程度にまとめること。
- ・ 答案用紙に選択した用語の符号（a～j）を書くこと。

大問 2（専門知識科目） A、B、C、D の 4 題から 1 題を選んで答えなさい。

- ・ 研究計画書に記した内容と最も関連の深い分野の問題を選ぶこと。
- ・ 答案用紙にどの問題を選択したかを記入すること。
- ・ 答案用紙は 3 枚まで使用してよい。その場合、全何枚中の何枚目にあたるか、分かりやすく記入すること。

原則横書きで解答すること。

なお、問題によって別途指示がある場合、それに従うこと。

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人 文 学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 中国語中国文学

試験科目 基礎知識 科目

大問1

以下の中国語学・中国文学に関するa～jの10項目の用語のうち3つを選び、知るところを述べなさい。答案用紙に選択した用語の符号（a～j）を書くこと。
答案用紙は項目ごとに1枚ずつ使用し、各項目5行程度にまとめること。

- a. “受事主语句”
- b. 形容詞句
- c. 『玉篇』
- d. 鄭玄
- e. 田漢
- f. 新感覚派
- g. 正末
- h. 『今古奇観』
- i. 宋玉
- j. 三蘇

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人 文 学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 中国語中国文学

試験科目 専門知識 科目

2A

(1) 話し言葉と書き言葉、それぞれの特徴について述べなさい。その上で、現代中国語に見られる“口语”と“书面語”の違いについて、具体例を挙げつつ述べなさい。

(2) 中国語の疑問詞“怎么”には方法を尋ねる用法と原因・理由を尋ねる用法が見られる。両者はどのように使い分けられるのか、具体例を挙げつつ述べなさい。また、原因・理由を尋ねる用法については、疑問詞“为什么”との使い分けが問題となる。その場合の“怎么”と“为什么”の用法の異同についても、具体例を挙げつつ述べなさい。

大学院入学試験問題

(一般入試・社会人入試)

人 文 学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 中国語中国文学

試験科目 専門知識 科目

2B

以下の文章は、宋、戴侗撰『六書故』『六書通釋』の一部である。本文を読んで次の問いに答えよ。

- (一) カギ括弧内を現代日本語に譯せ。
(二) 二重線を附した①「巧言」、②「闕如」について、知るところを述べよ。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送信について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

(出典『六書故』中華書局、二〇一二年、〔宋〕戴侗撰、黨懷與／劉斌點校、一六一―一七頁)

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人 文 学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 中国語中国文学

試験科目 専門知識 科目

2 C 次の全文を日本語訳しなさい。

(杨苡口述, 余斌撰写《给巴金写信》《一百年, 许多人, 许多事: 杨苡口述自传》译林出版社、2023 年、172-173)

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送信について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

大学院入学試験問題

(一般入試・社会人入試)

人 文 学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 中国語中国文学

試験科目 専門知識 科目

2D(1) 次の文章のうち「で」で圍んだ部分を日本語に譯しなさい。
 (出典…『忠義水滸傳』第六回(一九六六年中華書局用北京圖書館藏萬曆中杭州容
 與堂刊本景印、一部改變)

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に
 本ウェブページの公衆送信について著作権者より承諾を得ていないた
 め、これを削除し、出典名等を記載することとします。

【注】都寺・監寺・首座…いづれも寺院内の役職名。清長老…大相國寺の住持
 である智清長老を指す。眞大師…五臺山文殊院の住持である智眞長老を指す。
 岳廟…嶽廟(東嶽廟) 擔…天秤棒で一かつぎ分の量を示す量詞。

大学院入学試験問題

(一般入試・社会人入試)

人 文 学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 中国語中国文学

試験科目 専門知識 科目

問 2 D(2)

次の文章を読んで以下の問いに答えよ。

西陽雜俎

臣等謹案西陽雜俎二十卷續集十卷唐段成式撰成式字柯古臨淄人宰相文昌之子官至太常卿事迹具唐書本傳其書首有自序云凡三十篇爲二十卷今自忠志至肉攫部凡二十九篇尙闕其一考語資篇後有云客徵鼠蝨事余戲撫作破蝨錄今無所謂破蝨錄者蓋脫其一篇獨存其篇首引語綴前篇之末耳至其續集六篇十卷合前集爲三十卷諸史志及諸家書目並同而胡應麟筆叢云西陽雜俎世有二本皆二十卷無所謂續者近於太平廣記中鈔出續記不及十卷而前集漏佚者甚多悉鈔入續記中爲十卷俟好事者刻之又似乎其書已佚應麟復爲鈔合者然不知應麟何以得其篇目豈以意爲之耶其書多詭怪不經之談荒渺無稽之物而遺文祕籍亦往往錯出其中故論者雖病其浮誇而不能不相徵引自唐以來推爲小說之翹楚莫或廢也其曰

西陽雜俎者蓋取梁元帝賦訪西陽之逸典語其子目有曰諸臯記者吳曾能改齋漫錄以爲諸臯太陰神名語本抱朴子未知確否至其貝編玉格天咫壺史諸名則在可解不可解之間蓋莫得而深考矣乾隆四十七年九月恭校上

『文溯閣四庫全書提要』子部小說家類より

問一「」で囲った部分（「其書」深考矣」）を日本語訳せよ。

問二 唐代文学研究において筆記はどのように活用されるべきか。自身の研究計画に沿って述べなさい。

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人 文 学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 哲学

試験科目 英語 科目

下線部(1), (2), (3)を和訳しなさい（ドイツ語やフランス語の部分は訳さなくてよい）。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送信について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

(出典：Solomon, Robert C. 2006. "Emotions in Continental Philosophy." *Philosophy Compass* 1(5): pp. 417-418. 出題の都合上、一部改変。)

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人 文 学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 哲学

試験科目 フランス語 科目

下記の文章を読み、設問に答えなさい。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送信について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

出典：Alexandre Matheron, *L'individu et communauté chez Spinoza*, Minuit, 1969.

設問

1. 下線部(1)を和訳しなさい。
2. 下線部(2)を和訳しなさい。
3. 下線部(3)の内容、ならびに文中で示唆されるいま一つの「原理・真理」とは何であると考えられているかを、それぞれ簡潔に日本語で記しなさい。

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人 文 学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 哲学

試験科目 専門問題 科目

次の主題について論じなさい。

他者性

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人 文 学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 西洋古典学

試験科目 西洋古典学(問題1) 科目

問題 1.

次にあげる 3 つのトピックから一つを選び、西洋古典文学の世界や西洋古代世界において、それがどのような役割を果たしているか、具体的な例をあげて説明しなさい。なお、解答は問題 1 と記してある答案用紙に書くこと。

3 つのトピック：クリエンテス、航海、酒。

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人 文 学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 西洋古典学

試験科目 西洋古典学（問題 2）科目

問題 2.

「ギリシア語・ラテン語における分詞の独立的用法」または「ギリシア・ローマの喜劇」について説明しなさい。なお解答は、問題 2 と記してある答案用紙に書くこと。

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人文学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 西洋古典学

試験科目 専門英文の読解 科目

下記は、「*varius*」という言葉の意味について書いた文章です。全文を答案用紙に和訳しなさい。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送信について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

出典 : Fitzgerald, W. *Variety: the Life of a Roman Concept*, The University of Chicago Press, 2016, pp. 17-18 (一部改変)。

大学院入学試験問題
(一般入試・社会人入試)

人 文 学 専攻

問題種別 専門試験

分野・専門 西洋古典学

試験科目 西洋古典学（ギリシア語）科目

下記のギリシア語文は、アテナイのシケリア遠征（前415年）の発端となった出来事を語ったものです。全文を答案用紙に和訳しなさい。

著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に本ウェブページの公衆送信について著作権者より承諾を得ていないため、これを削除し、出典名等を記載することとします。

出典：Hillard, A. E., and Botting, C. G. *Elementary Greek Translation*, Duckworth, 2001, p. 48より（一部改変）。